

こどもがしるべき

マタイの

イエスのマタイがいたマタイのは、でもくされたではありません。しかし、キリストをしてがされたののと、のをもくしています。

マタイののは、のみことばをもくいているということです。これは、イエスがでされたメシヤとしてのをするキリストだというをせます。マタイのは、ユダヤがっていたメシヤが、まさにイエス・キリストだというもしています。

メシヤとは、キリスト「をがれた」というです。ユダヤには、メシヤはローマのでしんでいたユダヤのをいます。しかし、イエスは、すべてののの、をれてけたからにならなければならないとわれています。また、の（）をずっとられて、としてられたキリストのをせておられます。

マタイのは、イエスがたとえをいてのとのにしてわれたみことばをしています。たちは、すべてのをイエス・キリストにきなければなりません。また、とのをってたちとともにおられるイエスの「をらないすべてのをとしなさい！」というのにっていくのをらなければなりません。

7、イエスのをしたマタイのをみながら、にもおられて、んだにもされてともにおられるイエスをより、るようになるでしょう。